

こんにちは。さいとう石材です。

# 石だより

2024年  
新年号

## 今

年はフランスのパリで夏季オリピックが開催されます。フランスをはじめとした石造りの建物が美しい町並みをつくっています。

同じ石造りの建物でも、異色の存在として知られているのが「シュヴァルの理想宮」です。フランスの南東部ドローーム県のオート

リーヴ村にあるこの建物は、全体が緻密な装飾に覆われており、一見アジアの古代遺跡を彷彿とさせ、不思議な存在感を放っています。

この建物は、フェルディナン・シュヴァルという郵便配達夫が、一人きりで33年もの歳月をかけて石を積み上げて作り上げたものです。

この壮大な計画のはじまりは、ひとつの石

でした。郵便配達途中、

## はじまりは ひとつの石

石につまずいたシュヴァルは、その奇妙な形に心惹かれます。この地域は地質が古いために奇石が多く、仕事が終わると手押し車を押して石を拾いに行くようになりしました。こうして多くの石が集まる中、シュヴァルは理想宮を建てることを決意したのです。

理想宮が完成したのは



裏面「写真に一言」を  
ぜひお読みください

## 株式会社 齋藤石材



本社 TEL0229-67-3036  
加美郡加美町字中原 25-14  
メール: isi@isi5.com

古川店 TEL0229-28-3744  
大崎市古川休塚目見田 1-3

ホームページへは、「齋藤石材 宮城」で検索または、右上QRコードでアクセス↑

日常の小さな気づきを大切にし、  
いきいきと過ごしましょう。

一九二二年。それから100年以上たった今も、人々に驚きと感動をもたらしてくれまます。シュヴァルにとって道端の石がきっかけとなったように、好奇心や創作意欲の種は、意外と身近に存在しているのかもしれない。日常生活においても、少し見方を変えてみると、新たな発見がありそうですね。

## お墓に刻まれた言葉①

# 「結網學人」牧野富太郎 (1862～1957)

新連載

今年、人気を博したNHK朝の連続テレビ小説「らんまん」。モデルは植物学者の牧野富太郎博士です。生涯を植物研究に捧げ、95歳の天寿をまっとうした博士のお墓が谷中の天王寺（東京都台東区）の墓地にあります。

JR日暮里駅南口からほど近い墓地の入り口には、親切にも案内の石塔が立っていました。その通りに進むと、牧野富太郎の名前が刻まれた墓石が見えてきました。横長の墓石には英語表記もありモダンな印象。英語も堪能で蝶ネクタイが似合う博士の姿が思い浮かびます。

名前の上に「結網學人」と刻まれています。これは中国の古典に由来する言葉で、「魚を捕りたいと願うより、捕るための網を結ったほうがいい」という意味なのだそう。ほかに「結網子」「牧野結網」などを雅号に用いていたようで、お気に入りの言葉だったのでしょう。

敷地内に並んで建つ寿衛夫人のお墓は、博士とは対照的に、縦長の墓石で純日本風。側面には博士が詠んだ句「家守りし妻の恵みやわが学び」「世の中のあらん限りやスエコ笹」が刻まれています。

おりしも博士の命日は1月18日。その業績や、人となりに思いを馳せに訪ねてみてはいかがでしょうか。



背面には略年譜が刻まれています。



お墓の場所を案内する石塔。

## 年中行事と食べもの

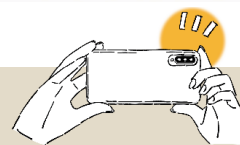
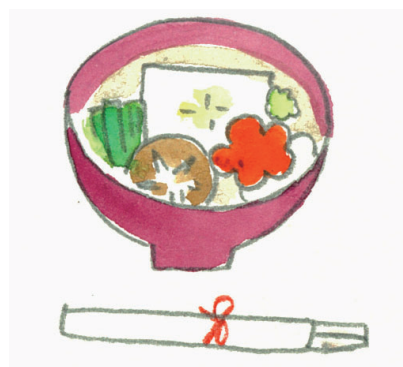
### 「お正月のお雑煮」～お餅を食べて年神様の力を授かる～

お正月に欠かせない食べものといえば、お節料理のほかにお雑煮が挙げられます。この習慣は室町時代以降に生まれ、江戸時代には庶民の間にも広がったといえます。

「雑煮」の名のとおり、具材はその土地でとれる野菜や魚介類など様々ですが、共通して入っている具材がお餅です。古来、お米には霊力が宿ると考えられ、それを加工して作られたお餅はより大きな霊力をもつとされました。お餅はお祝いや特別な日に食べられる一方、神様へのお供えとして使われてきました。

お正月にやってくる年神様にもお餅をお供えします。このお供えを下げて、お雑煮として食べることで、年神様の力をいただけると考えられました。

今年一年の無病息災を祈り、感謝の気持ちをもっていただきたいものですね。



## 今月の予定

- 1月 1日(月)…元旦
- 1月 7日(日)…七草
- 1月 8日(月)…成人の日
- 1月 11日(木)…鏡開き
- 1月 15日(月)…小正月・どんど焼き
- 1月 20日(土)…大寒

～年末年始休業のお知らせ～  
12月29日～1月8日

## スタッフの「写真に一言」

今年最後のカフェ巡り。仕事ついでにネット検索し、スイーツやランチ、カフェタイムをし癒され仕事の活力につながっている気がします。美味しいものに会えると幸せな気分になります。今年も一年ニュースレターを応援して頂き本当にありがとうございました。

皆様にとって元気で素敵な一年になりますように…

(株)齋藤石材 齋藤久美子

定休日 加美町本社 : 第1・3土曜・日曜・祝日  
大崎市古川店 : 毎週木曜日・その他不定休あり

(来店の際はお電話いただくと幸いです。)

# 石だより

2024年  
新年号

さいとう石材 宮城県加美郡加美町字中原 25-14 TEL:0229-67-3036